

棚底地区振興会報 アイラトピカスラ

棚底地区振興会
倉岳町棚底1786-4
棚底地区
コミュニティセンター
Tel.64-3664

ふれあい座談会

魅力的な地域づくり

中村市長らと住民が語り合う「市民ふれあい座談会」が、「今こそ地方創生天草市が元気になる魅力的な地域づくり」をテーマに開催された。



市政概要について説明される中村市長

今回は、平成27年度の「天草市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するに当たり、地域住民の意見や要望を反映できるよう早目の実施となった。
はじめに天草市の現状やこれからの展望など市政の概要について市長から説明があった。中でも本年度の当初予算や主な事業、支所機能の充実など詳しくお話し頂き時間が足りないくらいだった。引き続き、支所の稲田係長から倉岳地域まちづくり計画の概要について説明があった。

質疑応答では、4名の方が市長へ質問をされた。区長会の堀川会長は、「天草全体で行政区に未加入世帯が5500戸あり、倉岳だけでも160戸もある。行政区を運営する上で非常に問題がある。市長名で加入を勧奨できないか」と問題提起された。これに対して、強制はできないが、文書で加入促進を働きかけることは可能と思うので検討したいと回答があった。

外に棚底城跡で記念イベントを開き交流人口を増やす方策ができないか、倉岳の拠点づくりの核として農産物販売所や資料館を兼ねた施設を造って欲しいなど貴重な提言があった。

天草Xアスロン大会

7月19日(日)インえびすビーチ



シーカヤック・SUPの一斉スタート

レースはシーカヤック・SUPで御所浦島など3つの島を巡る8、4キロ。マウンテンバイクで倉岳山上駐車場まで上り、矢筈岳を經由して梅の木に下りさらに西ノ原を山越えてえびすビーチまでの20キロ。ランニングはビーチから棚底港沿いに走り石垣群を見ながら棚底城跡から急坂、海拔455mのトレイルコースを一気に駆け上る5キロ。最後は、18か所のバイロンを通過し、ビーチの最終ターゲットを目指すパラグライダー24キロという4つの種目を競う、非常に過酷なレースである。

今年個人部、団体部4種目に県内外から約175人が出場、地元からも天高倉岳校の先生、生徒たちが選手、スタッフとして参加、大会を盛り上げていた。また、振興会体育部会員もトレイルランコースの6か所に役員を配置し、選手誘導、交通整理などに協力した。



のぼり旗を持って力走する天高倉岳校生徒



開会式前の会場風景



バイクで疾走する選手

